



ふたつ はなし  
で 2 の 寓話劇

うめぼれうさぎと三びきのこぶた

原作/ミハルコフ  
音楽/いずみたく  
構成・演出/関矢幸雄

砂漠でも大草原でも世界中のどんな所にも、  
子どもにオペレッタをとどけたい！  
そんな思いでつくりました。  
大きな道具や楽器を使わず、アカペラでうたい演奏。  
布地フェルトで小道具表現。  
シンプルなプレイで大きな感動を！

ミハルコフの寓話劇を  
人間らしさあふれたオペレッタに

イソップなどでおなじみの寓話は、動物や物にたくして人間の真実に迫ろうというものです。ロシアではすぐれた寓話が数多く生まれ、ミハルコフはその代表的作家です。

現代は「もの」から「情報」へと大きく変化し、新たな時代の到来！が喧伝されています。コンピュータや携帯電話のおどろくべき浸透で、生活スタイルも激変しています。子どもたちはそのまっただ中に生きています。

底に流れる「お金崇拜」にはかわりなく、頭と心は、ともすると「マネー」と「バーチャルな世界」に覆い尽くされてしまいそうになります。人間の姿がかき消され、見えにくくなっています。

「人間として人間らしく生きたい」という思いに、ミハルコフの寓話が心に響き始めました。オペレッタはオペラとも違った、庶民的ゆえに健康的で、躍動的な風刺性のあふれたものです。オペレッタには、風刺性に富んだ人間性のあふれた寓話がぴったりなのです。



【スタッフ】

原作:セルゲイ・ウラジロビッチ・ミハルコフ  
訳文:内田莉沙子 講談社「うめぼれうさぎ ほか」  
西郷竹彦「三びきのこぶた」  
演出・構成:関矢幸雄  
音楽:いずみたく  
テーマ 詩 岩谷時子「愛に生き平和に生きる」  
美術:有賀二郎

振付:花輪 充  
演出協力:間下邦彦  
歌唱指導:加藤晴夫  
台本脚色:白川伸和  
編曲:齊藤 隆  
衣装:山岸恵美子  
大道具:株式会社野沢舞台美術  
制作:大野幸則

協力:日本ユーラシア協会  
日友好協会

上演時間:約1時間10分



いずみたく曲

音楽は、いずみたくの作曲です。「夜明けの歌」「見上げてごらん夜の星を」など、今でも歌声喫茶などでいずみたくさんの曲がたくさん歌われています。親しみやすいメロディライン、人間らしさあふれた曲だからこそ今も多くの人共感するといえます。ちょっぴりロシア民謡の香りがする「うめぼれうさぎ」、「三びきのこぶた」は1970年代に作られました。

お問い合わせ オペレッタ劇団ともしび

〒160-0022 東京都新宿区新宿3-35-2 Tel: 03-3352-0231 Fax: 03-3352-0287  
E-mail: info@tomoshi.co.jp http://www.tomoshi.co.jp